



くわのみ

男のわいわい塾「みそづくり教室」 講師：大野 真千さん

桑野地域公民館の皆様、参加者の皆様、いつも温かく迎えてくださり、ありがとうございます。

私は、「おおのさんちの手前味噌づくり」という講座を開催させていただきました。国産の大豆、麴、塩を使い、塩分10%の麴 15割の減塩みそ3kgを手作りします。

桑野地域公民館さんとは、平成29年7月8日のメンズ倶楽部ダンディー講座からのお付き合いです。その後も、平成30年、令和元年、令和3年、令和4年と計5回の味噌づくりをしました。参加された皆様から「美味しくできた」「家族から喜ばれた」「味噌づくりが楽しい」「講座を楽しみにしていた」という感想をいただきまして、大変うれしく思っております。味噌づくりを通して、皆様からたくさんのお話を教えていただきました。これからも研鑽を積んで、皆様と楽しい時間を過ごせるよう努力してまいります。今後ともよろしくお願い申し上げます。



みつけたらよんでみよう おすすめの絵本

筆：たかみや みちこ

大きな木

さく・え：鈴木 隆子／上田 保明／荒木 睦／高橋 和子／
武居 利彦／西村 謙

しあげ：佐古 淳子 著者：日本移植支援協会

絵本：「大きな木」制作委員会

こどもたちと「いのち」について語り合うために・・・

今年の7月に日本移植支援協会より、郡山市内の小中学校、図書館等へ寄贈

していただきました。こどもたちにも臓器提供について考え

てもらいたい、正しく理解してもらいたいという思いからつくられました。一つの考えに導くのではなく、子どもたちがこれからさまざまな意見や事例に出会いながら、自分で答えを求めていくための一つの手がかりとなれば・・・という願いが込められた絵本になります。

お兄ちゃんを思う弟が主となるお話になりますが、絵本という短い物語の中に、それぞれの立場の心情がとても丁寧に描かれていると思います。

ぜひ、機会があるときは、お手にとり読んでいただければと思います。



“つなぐ・つながる・地域づくり” クリスマスのお菓子作り

講師：唯野 幸枝さん



今回『クリスマスのお菓子作り』を担当させていただき、シュトーレン風パウンドケーキと抹茶のチョコフレックツリーの2種類を作っていました。シュトーレンはドイツの伝統的なクリスマスのお菓子で、クリスマスイブの4週間前から、薄くスライスして少しずつ食べながら、クリスマスを待つ習慣があります。今回はシュトーレン風でしたので、合間に私が作っておいたシュトーレンの試食やアイシングクッキーの体験もしていただき、クリスマスの雰囲気は少しですが楽しんでいただけたかな?と思います。「楽しみにしていました!」や「参加してよかったです」とお声かけいただき、皆様楽しそうに作業されていたので、私も嬉しい気持ちになりました。ご参加いただいた皆様、公民館の皆様、ありがとうございました。



“子育てサロン・読み聞かせ”

講師：渡辺 文子さん ※12月に開催しました



「親子で楽しむ絵本の読み聞かせ」を親子さんと一緒に楽しく開催させていただきました。12月ということでクリスマスにちなんだ内容で読み聞かせを行いました。

赤ちゃんから幼児まで、年齢の幅がありましたがどのお子さんも飽きることなく、目を離すことなく絵本をじっとみていました。

昨今、コロナ禍の中、家の中で過ごす時間が増え親子での時間が増える中、心安らぐ絵本や手遊びで落ち着ける時間が増えるよう、楽しい本やドキドキワクワクの何度も読んでという本を選ばせていただきました。

お子さんがいて読み聞かせが行えることは、自分自身も新しい発見があり、何かを気付かせてくれる存在です。

これからもたくさん勉強して、日々精進していきたいと思います。この機会を設けていただいた桑野地域公民館の皆様、桑野子育てサロンの皆様、参加者の皆様に心より感謝いたします。

